日本共産党 荒川区議会議員
Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

№826 2022年3月20日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802－4627
☆横山事務所 TEL&fax 3805－0504
荒川区町屋5－3－5
E-mail:kouji.office@gmail.com

定例法律相談
4月4日（月）
１８時～２０時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

荒川区議会

区民の声で区政を動かし願い実現へ 命と暮らし最優先する区の役割発揮を

くらし応援が不十分な新年度予算の中ですが 医療的ケア児支援、補聴器助成など一歩前進

日本共産党区議団は、区の新年度予算に対し、①コロナ対策とくらし応援がきわめて不十分②町屋さくら廃止の一方で莫大な税金を投入する巨大開発推進など容認できず反対しました。

またみなさんの声や運動と結んで日本共産党区議団も繰り返し求めてきた要求が実現しました。

高齢者補聴器助成が実現へ

高齢者補聴器助成の実施要求は、住民運動と結んだ日本共産党区議団の繰り返し議会質問で追求するなかで、自民・公明も要求するなど、議会全体の声となり、新年度からの実施となりました。

内容は、65歳以上非課税者対象です（左囲み）。荒川区でも、港区のようにせめて所得制限をなくし希望する全ての方が利用できる制度に改善・充実していくことが求められています。

対象：６５才以上非課税者
助成：25,000円
７月頃の実施に向け準備中

※港区では難聴でも仕事を続けられるよう対象年齢を60才以上、所得制限なし。助成額は上限13万7000円(住民税課税の場合6万8500円)で4月1日から実施。

医療的ケア児、多胎児世帯への支援など前進

医療的ケア児や多胎児世帯支援強化は、共産党新人議員中心にいち早く議会で追求。医療的ケア児コーディネーター配置、ホームヘルパー派遣、多胎児世帯支援補助充実等実現しました。

また、子ども医療費無料を18歳までの拡大は、都制度実施を待たずに新年度内実施の検討を約束。求めてきた木造密集地域整備のための従前居住者住宅の戸数拡大など実現しました。引き続き区民の願い実現へ全力を尽くします。

町屋さくら存続は地域住民の切実な願い… 代替え手段もなく住民切り捨ては許せません

区議会予算特別委員会では、自民党など複数の議員から住民の存続を求める強い声や4月から移動が困難になる方がいるなどの切実な事例がだされました。

区は、「町屋さくらに補助金を出すと他の路線や尾久や日暮里もとなる」とあくまでも拒否する答弁を繰り返しました。

区は、現行町屋さくらと他の2路線で計1億2千万円、尾久・日暮里で運行すると1億4千万円、総額2億6千万円と答弁。代替え手段無しの廃止については、まともに答えることが出来ませんでした。赤字補てんで存続しつつ代替え交通の検討を行うべきです。

区内全域にコミュニティバスを走らせた場合の経費試算

	必要な補てん額 新規運行経費
町屋さくら	3000万円
さくら	5000万円
汐入さくら	4000万円
尾久・日暮里	1億4000万円
合計	2億6000万円

※尾久・日暮里は新規運行の場合

広がるロシアによる ウクライナ侵略への抗議の声

日本ペンクラブ、日本文藝家協会、日本推理作家協会は、３月10日「ロシアのウクライナ侵攻に関する共同声明」を発表しました。（以下声明全文です）

ロシアによるウクライナ侵攻に関する共同声明

私たちは、ロシアによるウクライナ侵攻に強く反対します。

これは、完全に侵略であり、核兵器使用に言及した卑怯な恫喝であり、言論の自由を奪い、世界の平和を脅かす許し難い暴挙です。

私たちは表現に携わる者として、人々の苦悩や悲嘆、そして喜びを表してきました。しかし、新たな戦争の愚かさについてなど、書きたくはありません。

ウクライナの人々の命、人々が築いた文化、産業、街や学校、施設などがこれ以上破壊されないように、そしてロシアの人々の自由と命も無用に奪われることのないように、一日も早い戦争の終結を願います。

２０２２年３月10日

日本ペンクラブ
会長　桐野　夏生
日本文藝家協会
理事長　林　真理子
日本推理作家協会
代表理事　京極　夏彦

まちの話題あれこれ

ツタヤ跡の1階コンビニ・2階古着屋さんのようです それにしてもコンビニが引き続き増加、区内商業は？

町屋駅前のツタヤが撤退して更地に。その後、共同住宅の建設はわかっていましたが、1、2階の商業スペースは何が入るのか不明でした。そこで、区の担当課に聞くと1階はセブンイレブン、2階は古着等の販売などを行う㈱セカンドストリートの店舗が入るそうです。セカンドストリートは、買取販売専門で南千住ララテラスにもありました。

「本屋が欲しい」などの声も聞かれましたが、コンビニと古着屋です。町屋地区をみてもコンビニだらけです。セブンイレブンは、町屋地域だけで5店、駅前周辺でみるとこれを入れて4店舗となります。また最近は、イオン系の「まいばすけっと」が増えています。今後区内商業は、どうなるのでしょうか。

横山幸次

国民健康保険料が4月から値上げ…コロナ減免の拡大や値下げを求めました

未就学児軽減はできたが、均等割値上で低所得者層を中心に軒並み値上げに…

国民健康保険料は毎年のように値上げが繰り返されています。

国保加入世帯1人1人にかける均等割を一気に3300円も値上げし、収入状況に応じた所得割は引き下げとなり、低所得世帯への影響が大きいものです。

今回、未就学児の均等割の5割軽減を創設しました。本来、所得のない子どもの均等割は廃止すべきです。

未就学児がいる年収359万の3人世帯で420，400円が398，450円に引き下げになりますが、年収の1割以上というそもそも高すぎる支払い困難は保険料の実態は改善されません。国保平均保険料は4人世帯の場合、同じ年収のサラリーマンの健康保険料の2倍です。高すぎる保険料で支払困難・滞納も2割となっています。

後期高齢者医療保険の導入等で被保険者数は引下がり、総医療費を割り返して保険料を算定すれば保険料の値上げは天井知らずになってしまいます。保険料のコロナ減免を多くの方が利用しているなかでの値上げも大問題です。

高すぎる保険料を引き下げ、国保の構造的な問題を解決するには、公費を投入するしかありません。全国知事会も国庫負担を全体で1兆円増やして、国保料を協会けんぽ並みに引き下げることを要望しています。

荒川区の国民健康保険料の推移

	医療分＋高齢支援分		23区1人あたり平均保険料	介護分(40才～64才)	
	均等割	所得割(%)		均等割	所得割(%)
2022年度	55,300	9.44	131,813	16,600	1.91
2021年度	52,000	9.54	124,989	17,000	1.98
2020年度	52,800	9.43	126,202	15,600	1.63
2019年度	52,200	9.49	125,174	15,600	1.50
2018年度	51,000	9.54	121,988	15,600	1.59
2017年度	49,500	9.43	118,441	15,600	1.57
2016年度	46,200	8.88	111,189	14,700	1.61
2015年度	44,700	8.43	106,545	14,700	1.65
2014年度	43,200	8.47	103,103	15,300	1.85

※所得割は［収入－給与所得控除、公的年金控除等 － 基礎控除］に対して乗じます。 40歳から64歳は、医療＋高齢支援分と介護分を合計した保険料になります。

	2019年度	2020年度	2021年度
国保加入世帯数	35,424	34,381	34,732
滞納世帯数	7,067	6,316	7,188
割合	19.95%	18.37%	20.07%

コロナ禍の教訓は公的部門の再構築！区立西尾久保育園民営化など見直しを

区立西尾久保育園廃止・民営化に関する条例が提案されました。

区立保育園を民営化する「8園構想」が示された2009年当時の認可保育園は26園うち公立園14園でした。いま認可保育園65園、公立園は、2割となりました。

区は、認可保育園の保育の質確保のため区の保育士が巡回指導を行っています。またコロナ禍の休園に対し緊急保育を自治体保育士で実施した自治体もありました。安定的な保育の確保からも、これ以上の公立園廃止に反対しました。

また西日暮里駅前再開発による区立西日暮里高齢者デイサービスセンターの廃止にも反対しました。

コロナ禍で公的部門、特にケア労働の役割が浮き彫りになっているだけに、これまでの計画の検証と見直しが必要です。

今週のデータ　今週はデータでなくポスター…国民の権利＝生活保護の話です

コロナ禍での生活困窮の広がりの中、生活保護の利用が大きな焦点になっています。様々な偏見によって生活保護をためらう方が多いのも現実です。

しかし国もようやく「生活保護は国民の権利」を打ち出し、札幌市を皮切りに全国で「国民の権利」のポスターを作成する自治体が出ています（上右から札幌市、野洲市、中野区）。荒川区はまだですが、その姿勢を示してほしいと思います。そして生活に困ったら迷わず「生活保護の申請」を行ってください。

《コロナ関連情報コーナー》

令和あらかわクリニック開院予定（東京女子医大東医療センター跡）

○プレオープン（兼リハーサル）

・3月16日（水）総合診療科
　＜受付時間＞
　　13時30分～16時30分
　　＜診療時間＞14時～17時
・3月22日（火）総合診療科
　　＜受付時間＞　13時30分～16時30分
　　＜診療時間＞　14時～17時
・3月28日（月）産婦人科
　　＜受付時間＞　8時30分～11時30分
　　＜診療時間＞　9時～12時

○開院（予定）

・4月1日（金）内科・総合診療科・産婦人科
　　＜受付時間＞　8時30分～11時30分
　　13時30分～16時30分
　　＜診療時間＞9時～12時　14時～17時
　　＜診療日＞　月～金曜日・土曜午前
　　＜休診日＞　土曜午後・日祝・年末年始